



天井と壁のクロスの張り替え、床とブラインドの新調を行った中西さんの理髪店

店主の魅力ある店づくりを応援

—まちなか商店リニューアル助成—

魅力ある店づくりを行う店主を応援する取り組みです。店舗の魅力を高め、商業の活性化につなげるため、平成25年度から実施。毎年多くの利用をいただいています。店舗の改装や備品の購入に、最大100万円を助成。令和2年度から、飲食店向けに厨房やトイレの改修などに助成する特別枠を設置し、衛生面の向上も支援しています。令和3年度からは、飛沫防止の仕切り板の購入など、新型コロナウイルスの感染防止対策も助成の対象に。助成は店舗ごとで、3回目まで利用できます。

店舗の改装などに
最大100万円を助成

問い合わせは、助成の内容については商工振興課（☎027-321-1256）へ、飲食店の特別枠については生活衛生課（☎027-381-6116）へ
来年度の申請方法など詳しくは、本紙6ページでお知らせしています

Interview 助成のおかげでここまでできました

中西 貴さん（理髪店・八千代町）

床が一番良い素材を選ぶことができました。他にも、天井や壁の修繕など、ここまでできたのは助成があったからです。店を直す後押しになりましたね。店内が明るくなり、お客さんからも好評で、本当にありがたいです。



事業者を応援する高崎市独自の取り組みを紹介

市内経済の活性化につなぐ支援を実施しています

市は、市内経済の活性化に取り組んでいます。市内企業の多くを占める中小企業を後押しするため、さまざまな支援を実施。これまでに、魅力的な店づくりを応援する「まちなか商店リニューアル助成」や、快適な職場づくりを支援する「職場環境改善事業補助金」などを行ってきました。新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者を支えるため、経営などの相談ができる2つの窓口も設置。市民の皆さんと事業者を応援する4種類の商品券の交付なども行ってきました。市はこれからも事業者を多方面から応援し、市内経済の活性化を促進していきます。今回号では、市内事業者を支援する市の取り組みを紹介します。

働きやすい職場づくりを応援

—職場環境改善事業補助金—

市内企業で働く従業員が、継続して快適に働けるよう支援する取り組みです。若い人たちに就職先として選んでもらえる職場づくりを応援し、人材確保にもつなげるため、令和2年度から実施。工場などの職場環境を改善する工事に、最大500万円を補助しています。エアコンや大型換気装置などの空調設備の購入と設置、屋根や壁への遮断熱塗料の塗装などが対象。補助を受けられるのは事業者ごとで、3回目まで利用できます。

空調などの工事に
最大500万円を補助



スポットエアコンを設置した新井さんの工場。快適になったと従業員からも好評

問い合わせは、商工振興課（☎027-321-1256）へ

来年度の申請方法など詳しくは、本紙7ページでお知らせしています

Interview 工場の空調設備を入れ替え快適に

新井 英彦さん（金属加工・剣崎町）

工場内は機械の熱がかなり出るので、暑さ対策が課題だったんです。補助があったおかげで、今回、大型の空調設備を導入できました。こういった補助があるのは、大変ありがたいですね。





新型コロナウイルス感染症の流行は、市民の皆さんと市内事業者に大きな影響を与えました。その影響をやわらげるため、子育て世帯を応援する「子育て応援商品券」と「子育て世帯への臨時特別クーポン券」、飲食店を応援する「おでかけ食事券」を、これまでに配布してきました。また、物価高騰を受け、市民の生活を応援するため「高崎市民商品券」の配布も実施。現金ではなく、市内のお店だけで利用できる商品券で配布することで、市民の皆さんの生活を支援するとともに、市内経済の活性化にもつなげました。



市民の皆さんの生活を応援する取り組みも

これまでに配布した
市内経済の活性化につなげた4つの商品券



たくさんの方が利用がありました
伊藤 和樹さん（飲食業・中居町）
コロナ禍で落ちた売り上げを、回復させるのに一役買ってくれました。商品券があることで、いつもより良い商品を頼んでくれたり、初めて来てくれたりするお客さんもいます。お店を知ってもらうきっかけにもなりました。

Interview

従業員のスキルアップを応援

—中小企業者資格取得支援事業—

業務に必要な資格の取得費用を最大10万円補助
市内企業の従業員のスキルアップを支援する取り組みです。企業の生産性の向上につながるため、高崎商工会議所と連携し、令和3年度から実施。事業主が業務に必要と認める資格を、従業員が取得する時に、事業者が負担する受験料などを最大10万円補助しています。
来年度の申請方法など詳しくは、決まり次第、広報高崎や市ホームページでお知らせします。
問い合わせは、産業政策課
☎027・321・1255



国家資格から職業能力開発協会が行う技能検定など、幅広い資格が対象



企業の人材確保を応援
—中小企業就職奨励金—
中小企業に就職した若者に高崎通貨で10万円分を支給
企業の人材確保の支援と、若者の本市への流入・定着を促進する取り組みです。若者の市内企業への就職を後押しするため、市内の中小企業に就職した若者に10万円の奨励金を交付。奨励金は、市内の店舗だけで利用できる電子地域通貨「高崎通貨」で交付し、市内経済の活性化にもつなげています。
問い合わせは、産業政策課
☎027・321・1255

■ ■ ■ まだまだあります。高崎市の産業への取り組み ■ ■ ■

市内企業の販路拡大を応援

ものづくりの海外進出を支援

製造業の海外進出を後押しする取り組みです。シンガポールやタイなど、東南アジアで行われる、アジア最大規模の製造技術の国際イベントに高崎ブースを出展。市内の技術を海外にPRします。

JETRO と JICA の誘致

日本貿易振興機構(JETRO)と国際協力機構(JICA)を、高崎モントレイ2階(八島町)に誘致。それぞれに市の職員を派遣し、両機構と連携を取りながら、市内企業や生産者の海外進出などに取り組んでいます。

新たな産業団地の開発

国道354バイパス沿線の開発

JR高崎駅と高崎玉村スマートICを一直線に結ぶ、国道354バイパス。市は、同バイパス沿線を高崎の産業発展の新たな基幹軸と捉え、開発に取り組んでいます。工場などに加え、パーク型の商業施設などを誘致。雇用の促進に加え、市内外から人を呼び込み、市内経済の活性化につなげます。



電子地域通貨「高崎通貨」とは？

スマートフォンのアプリを使った電子地域通貨です。市内の約2,400店舗で利用でき、レジに置かれた2次元コードを読み取って、簡単に支払いができます。詳しくは、市ホームページ(右記)で確認してください。



ニーズに合わせて相談できる2つの窓口

「まちなか経済情報センター」と「経営SOS相談所」

市と高崎商工会議所が連携し、事業者からの多岐にわたる相談事に、ワンストップで対応できる窓口を開設しています。

まちなか経済情報センター

予約不要で、新型コロナウイルス感染症や、原材料と燃料費の高騰に関連する各支援制度の相談や申請補助など、経営のちょっとした困りごとの相談ができます。商工会議所の職員の他、市職員、日本貿易振興機構(JETRO)の職員が、事業者に役立つ市の制度や海外への販路開拓など、さまざまな相談をワンストッ

プで受け付けています。

受付時間など詳しくは、同センター(☎027-386-6850)に問い合わせてください。

経営SOS相談所

資金繰りや契約トラブルなど、深刻な経営課題の相談を受け付けています。内容に応じて、金融機関などの関係機関と、弁護士や税理士などの専門家が連携。無料で個別相談が受けられます。相談には予約が必要です。

受付時間など詳しくは、高崎商工会議所(☎027-361-5171)に問い合わせてください。